PART2 例題／練習問題解説

〔例題二〕　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

① 「我もいかで、腰折れたらん雀見つけて、飼はん」と思ひて、…

② 海ならずたたへる水の底までもきよき心は月ぞ照らさむ

③ 人の上に立たむこと、月を越ゆべからず

④ 人のけはひすれば、たれならむと思ふほどに、…

⑤ かまどなどは、歌に詠まむには卑しき詞なれど、…

⑥ とくこそ試みさせ給はめ。

問四　「かかることにてこそあらめ。」の傍線部と文法的意味が同じものを、次の中から選べ。

1　世の人の思はんことも候ふなれば…
2　さあらんには、尊き僧たちの…
3　悩ませ給ふらんこそ心得られね。
4　名告りをせんほどのしるしはありなん。

問五　「心澄まさむ人は見ぬべききさまなる」の意味として、最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　心を落ち着けようとする人は、きっと見るのがよい様子である
イ　心を落ち着けようとする人は、見なくてもよい様子である
ウ　心を落ち着かせている人は、きっと見るのがよい様子である
エ　心を落ち着かせている人は、見なくてもよい様子である
オ　心を落ち着かせた人は、きっと見るのがよい様子である
カ　心を落ち着かせた人は、見なくてもよい様子である

第10講　PART2　確認問題

① 傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ありもつかぬ都のほとりに、誰(たれ)かは物語求め見する人のあらむ。

ア　推量の助動詞で、連体形である。
イ　意志の助動詞で、終止形である。
ウ　勧誘の助動詞で、連体形である。
エ　仮定の助動詞で、終止形である。

② 傍線部ア〜エの中には、文法的意味が他と異なるものが一つ含まれている。その語として最も適当なものを、次の中から選べ。

この月の十五日に、かのもとの国より、迎へに人々まうで来(ア)むず。
(中宮様が)「少納言よ、香炉峯(かうろほう)の雪いかなら(イ)む。」と仰せらるれば、…
いとはつらく見ゆれど、心ざしはせ(ウ)むとす。
いかなる文なら(エ)むと思へど、ただいまいそぎ見るべきにもあらねば、…

③「心づきなき事あらむ折は、**なかなかそのよしをも言ひてむ。**」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　かえってその事情を言ってしまった
イ　かえってその事情を言ってしまうのがよい
ウ　かえってその事情を言うだろうか、いや言わないほうがよい
エ　かえってその事情を言わないほうがよい

④「世の中になほいと心憂きものは、人ににくまれ**む**ことこそあるべけれ。」の傍線部「む」と文法的意味が同じものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

「末代いかがあら【ア】**む**ずらん、おぼつかなし。」
夢かと思ひなさ【イ】**ん**とすればうつつなり。
朝夕なくてかなはざら【ウ】**ん**物こそあらめ、その外（ほか）は何も持たでぞあらまほしき。
「忍びては参りたまひな【エ】**む**や。」

⑤「**生（い）けらむ**世の限り、武蔵の国を預（あづ）け取らせて、…」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　動詞「生く」の已然形＋完了の助動詞「り」の未然形＋婉曲の助動詞「む」の連体形
イ　動詞「生く」の連用形＋現在推量の助動詞「らむ」の終止形
ウ　動詞「生く」の已然形＋完了の助動詞「り」の連用形＋推量の助動詞「む」の連体形
エ　動詞「生く」の連用形＋現在推量の助動詞「らむ」の連体形

第10講　PART2　解答

〔例題二〕　①　意志　②　推量　③　婉曲　④　推量　⑤　仮定　⑥　適当（勧誘）

問四　4

問五　ア

第10講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 文末の「む」の意味は、文脈で判断する。目安として主語を確認するとよい。主語が「物語求め見する人」で三人称なので、「む」は推量。上に係助詞「か」があるので、連体形である。よって、アが正解。

② アは主語が「人々」で三人称なので推量。イは主語が「香炉峯（かうろほう）の雪」で三人称なので推量。ウは主語は示されていないが、「と」の上にあり、「しようとする」と訳すと自然なので意志。エは主語は示されていないが、「どのような文だろうと思うが」と訳すと自然なので推量。よって、ウが正解。

③ 「てむ」の「む」は適当・勧誘の意味であることが多い。選択肢に勧誘（〜ませんか）で訳されたものはないので、適当（〜するのがよい）。よって、イが正解。

④ 設問文の「む」は文中にあり、下に体言が続いているので、婉曲。アは主語が「末代」で三人称なので、推量。イは「と」に続いており、「〜よう」と訳すと自然なので、意志。ウは文中にあり、下に体言が続いているので、婉曲。エは「なむ」の形で、「こっそり参りなさいませんか」と訳すと自然なので、勧誘。よって、ウが正解。

⑤ 現在推量の助動詞「らむ」は終止形（ウ段）に接続するので、イ・エは消去。助動詞「む」は未然形に接続する。また、下に体言「世」が続くことからも、「む」は婉曲。よって、アが正解。

〔解答〕

①　ア

②　ウ

③　イ

④　ウ

⑤　ア